

大 自然と共に 時を刻む街より

由利森林管理署
本荘森林事務所

田中 宏明



私が勤務している本荘森林事務所は、秋田県南西部にある由利本荘市の国道7号線沿いにあり、由利森林管理署庁舎1階の1室が事務所となっています。私は昨年8月からここに勤務しています。

由利本荘市は、南には秀麗・雄大な山容を誇る鳥海山、東には八塩山、西は美しい日本海に囲まれ、鳥海山を源流とする子吉川が市内を縦断するなど、この大自然と共に時を刻んでいるような街です。また、市内には由利本荘の歴史（本荘城跡地の本丸の館、県の重要文化財永泉寺、日本三大長谷観音の一つ赤田の大仏）を語り継ぐ観光スポット、鳥海の本海番楽・猿倉人形芝居・赤田大仏祭りなどの民俗芸能、鳥海国定公園を中心とした大自然を満喫できるパノラマ温泉等があり、アウトドアレジャー、歴史探訪等も楽しめる大変魅力的な街です。本市出身である女優の加藤夏希さんが観光大使としてPR活動をしている街でもありますので、皆さんも大自然等を満喫しに訪れてみてはいかがでしょうか。

さて、本荘森林事務所は、日本海沿岸地域のクロマツ海岸林、丘陵地帯のスギ人工林を中心とした約4,480haの国有林を管轄しており、主な業務としては、生産・造林請負、林道改良工事の監督、林野巡視、ナラ枯れ被害木・松くい被害木調査、植樹イベント等を主として行っています。



「法内の八本杉」

部内は、思っていた以上にスギ人工林が多く、森林整備事業が盛んに行われ間伐等が進んでいます。また、天然スギが一部残っており、その中の「法内の八本杉」は樹齢500年以上といわれ、樹高が42m、根元の周囲が11.6mもあり、国有林では屋久島の縄文杉に次いで大きなもので、「森の巨人100選」にも選ばれています。

日本海沿岸地域の約400haのクロマツ海岸林は飛砂防備保安林に指定されており、地域社会を守る森林として重要な役割が期待されています。しかし、昭和58年以降の松くい虫や平成10年の豪雪によって甚大な被害を受けました。現在、治山事業による防災林造成事業を行っているほか、地域の方々と協力して森林再生を図っているところです。

今年度は、10月29日に「森林づくりの集い」と称して由利本荘市をはじめ、各ボランティア団体、岩谷小学校の児童に植樹をしていただきました。私はクロマツを植えるのが初めてでしたが何とか実演を成功させ、その後、小学生の子ども達と一緒に植樹をし、思い出と満足感を得ることができとても良かったと思います。



岩谷小学校児童による植樹

森林官業務は沢山あり、私一人では何もできないので、引き続き、職員はもちろんのこと地域住民の皆さんをはじめ自治体や関係団体からもご協力をいただきながら、森林を守る取り組みや国有林の保全に微力ながら努めています。



八塩山山頂より遠望